

交渉結果報告書

市長公室人事課

交渉内容 2016賃金確定要求書の回答等について
交渉日時 平成28年11月30日(水) 15時00分～17時30分
交渉場所 うじ安心館 3階ホール
交渉出席者 当局側 宇野副市長 中上市長公室長 福井市長公室副部長 波戸瀬人事課長
岡部人事課副課長 岡野同課人事研修係長 西川同課給与係長
組合側 小野執行委員長 副執行委員長 書記長 書記次長他執行委員等 計11人

概要	要
組合の主張	<p>2016賃金確定に係る要求書の回答等を行った。</p> <ol style="list-style-type: none">① 当局が提起している扶養手当の見直しの理由となる社会状況の変化とは何か。② 地域手当について、都道府県レベルでは、昨年以上に多くの団体、特に近畿内でも独自の改善を図る勧告がされている。本市においても改善を検討すべきである。③ 前歴是正については、人材確保の点からも重視すべきであり、スピーディーな改善が必要である。④ 交渉の進め方については、どのように考えているのか。
当局の主張	<ol style="list-style-type: none">① 社会全体として、共働き世帯が増加している状況や民間企業における家族手当の見直し予定の動向等が変化しているところである。② この間も研究・検討を進めているが、国を上回る地域手当の支給は困難であると考えている。③ 様々な手法での改善を検討しているが、ラスパイレス指数を考慮すると非常に難しい状況であり、まだ、結論には至っていない。④ 1月1週目をリミットとして考えているものの、年内には一定の合意ができるよう協議を進めたいと考えている。